

インターネット・ケータイインターネット 利用上の注意 指導者用テキスト



講義の内容

1 ケータイインターネットとは？

- ・世界一進んだ日本のケータイ…………… 3
- ・危険なこともあるインターネット…………… 4
- ・二つの可能性(被害者と加害者)…………… 5

2 インターネットの危険性

- ・メールしかしない人の注意…………… 7
- ・自分ではページを持ってないけど時々書き込みをする人の注意…………… 9
- ・自分でプロフやブログを持っている人の注意…………… 14

3 インターネットを利用するときに必要な知識

- ・ページを持つ人が学ばないといけないこと…………… 20
- ・自信の無い人はフィルタリング…………… 22
- ・知識は万全？ 過信は禁物…………… 24
- ・困ったときの注意点…………… 25

世界でもっとも進んだインターネット環境

- 日本はケータイインターネットの普及が進み、世界でもっとも進んだ環境となっています。

iモードサービスが始まったときから、日本のケータイインターネットは、完全にパソコンのインターネットに接続できるようになりました。ケータイインターネットは携帯事業者が管理コントロールする公式サイト(iモードやezウェブ)と勝手サイトといわれる一般サイト(一般のインターネット環境)にわかれています。このようなケータイ環境は、日本や韓国、台湾など世界でも非常に限られています。

iモードなどの携帯会社の公式サイトは、安全ですが、料金がかかるサービスが多いので、子供たちは、主にただで利用できる一般サイトを利用しています。この一般サイトは、完全にパソコンのインターネットと同じ環境です。良いサービスもありますが、闇サイトや有害サイトがたくさん存在します。子供たちのケータイインターネットにおける事故はこの一般サイトを利用することにより起こっています。

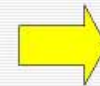
ここでは、子供たちにインターネットの接続方法として、パソコン、ケータイ、ゲーム機をあげています。子供たちにはパソコンよりも、ケータイやゲーム機のほうが親近感があるはずで、この三種類の端末は同様にインターネットに繋がっているということを理解させてください。

日本のケータイインターネット環境は世界でもっとも進んでいます

- 日本はケータイインターネットの普及が進み、世界でもっとも進んだインターネット環境となっています。



パソコン
ケータイ
ゲーム機器



いつでもどこでもインターネット接続が可能



日本ではパソコンとケータイのインターネットはほとんど同じように使える!



便利で楽しいインターネット だけど、危険なこともいっぱい 起こる可能性があるよ！

子供たちはケータイからでもパソコンからでも、インターネットにアクセスしたら、あらゆるサービスに自由に登録でき、サービスを利用できます。18禁、15禁とあっても基本的に年齢を認証して利用するようなサービスは少ないので、子供たちは自由に利用できる環境です。中には登録をしなくても読んだり書いたり出来るサービスがたくさんあります。

子供たちは保護者が考えている以上にたくさんのサービスを利用しています。インターネットは勉強や調べ物などの学習にも利用できますが、子供たちはコミュニケーションサイトで友達とコミュニケーションを取ったり、ゲームサイトなどで遊んだり、ケータイ小説などを読んでいます。自分がサイトを持っていなくても、インターネットに接続してみたり書いたりしているうちに犯罪に巻き込まれたり、犯罪を犯してしまうこともあります。

まず、どのような危険があるのか次のページで考えてみましょう

便利で楽しいインターネットだけど、

待ち受け・着歌
掲示板
ブログ
デコモ作成
小説

ブログ作成・SNS
ムービー
音楽アップロード
画像共有サイト

危険なこともいっぱい起こる可能性があるよ！

まずこの二つの可能性を 考えてみよう！

インターネット上の危険性には以下の2つのが
考えられます。

- ・自分が危険な目にあうこと(被害者となる)
- ・逆に自分が誰かを傷つけたり、法律違反を犯して(加害者となる)しまうこと

1被害者となる場合(メール利用だけでも被害にあう可能性があります)

ワンクリック詐欺などでだまされるケース、掲示板でのチケット販売で詐欺に合うケース
出会い系サイトで知らない人に出会って監禁や誘拐をされるケース、悪口や個人情報を掲載される
ケース、ネットいじめなどです。

インターネットの理解、経験の不足、コミュニケーション力不足、真偽の判断が未熟なために起こる

2加害者となる場合(自分のページを持ってないインターネットをあまり利用しない子供でもネットを
ているうちに犯罪を犯してしまう場合があります)

悪口を書いて名誉毀損となる・ふざけて援助交際の誘いの書き込みをしてつかまる、キャラクターや
人の作品を無断利用し著作権侵害をしてしまう。犯罪予告をしてしまう、人のパスワードなどが判っ
て人のHPに入り不正アクセスをしてしまうなど

多くの場合、インターネット上の法律や規約などの知識不足で起こることが多い。中には確信犯で
行っている場合もあるが、いけないとは知っていてもまさか自分がかかるとは考えていない。



まずこの二つの可能性を考えてみよう！



・自分が危険な目にあうこと(被害者となる)

危険なサイトを見てしまったり、詐欺にあってしまう
個人情報を入力したり書き込んで、知らない人に来てまったり
狙われたりする

・自分が加害者になること

インターネット上で情報発信者として参加型のサイトに
情報発信することで、自分が犯罪者になる可能性がある



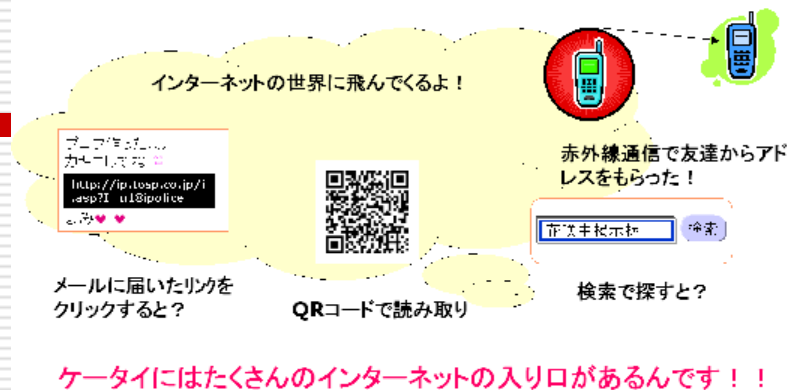
☆インターネットに参加するとみんな情報発信者→すべてが
自己責任です！

インターネットに参加すると みんな情報発信者 すべてが自己責任です！



私はケータイメールしかしないから情報発信者なんて関係ないわ！

ちょっと待って！ 私はケータイメールしかしないから情報発信者なんて関係ないわ！



情報発信しているといわれてもピンとこない子供

たちは多いと思います。ケータイメールしか使わない子供でも、メールからインターネットに飛ぶことがあります。そもそもメール自体がインターネットなのですから、メール本文中に記載されているリンクをクリックするとインターネットのウェブ環境に入り、ページを閲覧してしまいます。また友達からサイトのアドレス(URL)をもらったり、特に最近のケータイは、赤外線通信でURLを簡単に友達のケータイへ送ることが可能です。また、QRコードを付属のカメラで読み取れば、URLが常時され、瞬間にインターネットの世界に入って行きます。最近ではフルブラウザ(PCビューア)など、パソコンのページもケータイで見ることができる機能が搭載されており、検索も公式ページについていますので、どこからでもインターネットに接続可能となっています。ですから、メール利用だけとしか認識していなくても、いつでもどこでインターネット環境に入ってしまう可能性があります。また、次のページでは、メール利用でおこるいじめや、依存などのメールの問題点も挙げてみました。

メール自体もインターネットです。インターネット自体の構造や根本的な理解が必要

メール利用しからない人 メール利用の注意点

1. メールからインターネットに 飛んでいく場合がある！

メールからネットに飛んでいくので、特に宣伝メール、知らない人からのメールは削除すること。また絶対に書いてあるURLや文字をクリックしないこと。ワンクリック詐欺などの可能性があります。また、返信は絶対にしないこと。返信するとアドレスが使われていることが判りたくさんの宣伝メールが送られてくる可能性があります。

2. チェーンメールは自分のところでストップ

・どんなに正しいような内容でも次の人に回してと書いてあったらチェーンメールです。自分のところでそのメールはストップさせ、友達から来ている場合はチェーンメールということを知ってあげるように指導してください。不幸の手紙や呪いのようなメールに不安を持つ子供には投げ捨てて処分するアドレスもあります。メール撃退ページを参照(問題が起こったときの相談場所)

3. メールでいじめは最低！

・メールは一瞬で多くの人に同じ内容が送れます。いじめは卑劣なことだけど、道具を使ういじめはもっとも卑怯！いじめは人間関係の問題ですので、インターネットの問題ではありませんが、道具として負の利用をしたときには凶器になります。メールはちゃんと証拠に残り、誰が出したかわかります。ひどいメールが送られてきた場合は保存して大人に相談することを教えてください。また、メールいじめでは、特定の子だけメールを出さないなどの仲間はずれをするというケースもあります。また、メールは文字だけのコミュニケーションなので言葉がエスカレートしたり、円滑にコミュニケーションするための情報が不足しがちです。トラブルや誤解が生まれたら、ちゃんと顔を合わせて会って話して解決することを子供たちに勧めてください。

4. お風呂までケータイ持って行く人は依存症！

・メールのやりとりが終われないで、自分の時間が無くなってしまっている子供がいます！メールはこれでおしまいと思ったら、相手から返事がきてもそのまま終わらせるようにしてください。メールが気になって、最近ではお風呂にまでもって入る子供もいるようです。もしもそんな子供がいたら、そのような状態はケータイ依存症であることを教えてあげてください。

I メール利用しからない人 メール利用の注意点

1. メールからインターネットに飛んでいく場合がある！

・宣伝メール、知らない人からのメールは削除すること。また絶対に書いてあるURLや文字をクリックしない。ワンクリック詐欺などの可能性。特に返信は絶対にしないこと。

2. チェーンメールは自分のところでストップ

・どんなに正しいような内容でも次の人に回してと書いてあったらチェーンメール。自分のところでストップ。友達から来た場合はチェーンメールだって教えてあげよう。

3. メールでいじめは最低！

・メールは一瞬で多くの人に同じ内容が送れます。いじめは卑劣なことだけど、道具を使ういじめはもっとも卑怯！→メールはちゃんと証拠に残り、誰が出したかわかるのです。

4. お風呂までケータイ持って行く人は依存症！

・メールが終われないで、自分の時間が無くなってしまっている人がいます！それからもしもメールが気になってお風呂までもっていきようと思ったら、あなたは立派な依存症！

私はホームページやプロフを作っていないから情報発信者なんて関係ないわ！

ちょっと待って！

自分ではプロフを作ったり日記を書いたりしなくても、友達のページを見に行き行って書き込んだり、掲示板などには普通に書き込みをする子供たちが

います。この子供達は積極的にインターネットに参加して情報発信をするまでではありませんが、インターネットに参加しているという自覚もなく、サービスにも登録することが少ないので、利用上の注意や、ルールなどにも触れることがありません。学習の機会がないので、かえって無責任な殴り書きのような書き込みをしてしまうケースもあります。

また友達のページを見にいたり、ネットサーフィンをしている途中で、出会い系サイトの広告をクリックしてしまったりするケースも多く見られます。

自覚が少ないだけに、このような子供たちが被害者になる場合が多く、また加害者になるケースも見られます。

ケータイインターネットではメールの延長線上で友達のページに書いたり、掲示板に書き込みするケースが多く、個人情報に掲載したり、悪口を書いてしまうケースがありますので、加害者にもなる可能性があることをよく理解させてください。



私はホームページやプロフを作っていないから情報発信者なんて関係ないわ！

遊びにいった掲示板に書き込みしてない？

追加子
[ほろついで]
お笑い映画の紹介。
11/25 02:42

ゆり
[5/17/2]
昨日は楽しかった。
おもしろい。
おもしろい。おもしろい。
おもしろい。おもしろい。
11/25 07:42



友達のブログにコメントしてない？

掲示板の書き込みやブログや日記のコメントなどもすべてインターネット上に公開されているのです。書き込みをしたらあなたは立派な情報発信者です！

ページは持ってないけど 時々書き込みをする人の 注意点



掲示板の問題

1 学校裏サイトなどの掲示板書き込み・掲示板に悪口を書くと名誉毀損で訴えられる 場合があります

伏字でも個人が特定できれば名誉毀損となる場合があります。

・掲示板に書き込みをするときには自分の名前やアドレス、学校名などの個人情報には絶対に掲載させない 掲示板は自分で書いた内容を消せません。管理者に消してもらわないと削除できないことが多いので注意を促してください

2 犯罪予告

・応援していたサッカーチームが負けた！

悔しいので、掲示板に帰ってきたら空港を爆破してやる！と書き込み 威力業務妨害で逮捕されました(大学生)「殺してやる」「爆破する」「火をつける」など、ふざけて書いても犯罪予告となり 検挙される場合があります！ふつうの会話で普通にこのような言葉を利用する子供たちも多いようです。第三者から見られているのだということをよく理解させてください。

また、援助交際を誘うような書き込みをした場合、児童が罰せられます。

ふざけても書いてはいけないことを教えましょう。出会い系法により書き込んだ児童が罰せられます。(100万円以下の罰金となります)

Ⅱ ページは持ってないけど時々書き込みをする人の注意点

掲示板の問題



1 学校裏サイトなどの掲示板書き込み

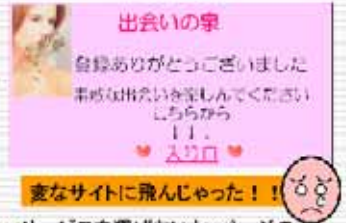
・掲示板に悪口を書く名誉毀損で訴えられる場合があります！
・書き込みをするときには名前やアドレス、学校名などの個人情報は絶対に載せない 掲示板は自分で書いた内容を消せないで注意しましょう

2 犯罪予告

・応援していたサッカーチームが負けた！
悔しいので、掲示板に帰ってきたら空港を爆破してやる！と書き込み 威力業務妨害で逮捕されました(大学生)。「殺してやる」「爆破する」「火をつける」など、ふざけて書いても犯罪予告となり、検挙される場合があります！
・出会い系サイトに援助交際を誘うような書き込みをした場合→書き込んだ皆さんに100万円の罰金が科せられます。



3. 友達のページや、インターネットを利用してページを見るとき の注意



友達のプロフに強ってあったバナーをクリック!

変なサイトに飛んじやった!!

友達のページだからと言って安心はできません。サービスを選ばないと、ページの管理元が、出会い系や懸賞サイトの広告を張ることがあります。友達のページからどんどん、別のサイトに飛んでしまい、出会い系サイトでワンクリック詐欺にあうこともあります!

レンタル掲示板や、HPサービスでは、管理ポリシーが甘い場合は、広告に出会い系などが張られるサービスがあります。友達のサイトと思って、安心してクリックしたら、出会い系サイトだったということも多々あります。

また、宣伝をクリックしてリンク先に飛んでいき、おかしいと思って戻ろうとし、かえってどんどん危険な場所へ飛んでしまう場合があります。特にケータイでは、パソコンのようにURLが表示されませんので、安心なサービスだと思ってクリックしたら、別の有害サイトに行ってしまうこともあります。おかしいなと思ったら、あせらず、下手に戻ろうとしないで、閉じてしまうように教えてあげてください。またもしも登録完了となった場合、その場で振込み料金などが表示されても無視して大丈夫です。また後日アドレスにメールが来た場合は、メールを保存し、大人に相談するよう指導してください。登録されたという言葉に子供はあせってしまいます。あせって解除のところにアドレスなどを記入して、迷惑メールが多量に送られる場合もあります。

掲示板に自分の名前や学校名と共に悪口が書いてあった どうしたらいいの？

悪口や個人情報は、子供の心にも大きな負担をかけます。できるだけ早く削除できるように、管理会社へ掛け合います。どうしても管理会社が削除してくれない場合や連絡が取れない場合は、最寄警察の生活安全課に相談することになります。

また、だれが書いたか相手を特定したい場合は、通常どこのサービス提供会社も、警察からの正式な依頼がないと個人情報は開示しませんので、警察への相談が必要となります。

書かれているページを保存する
画面保存か、パソコンの場合は印刷

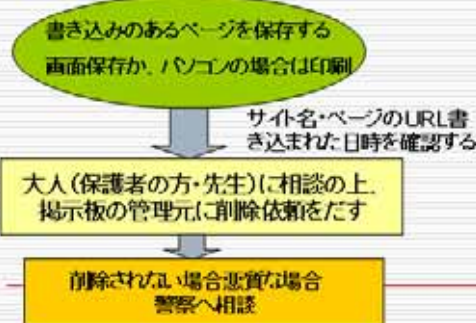
↓
サイト名・ページのURL書き込まれた日時を確認する

↓
大人(保護者の方・先生)に相談の上、
掲示板の管理元に削除依頼をだす

●役立ちメモ 掲示板で困ったときの対処法



掲示板に自分の名前や学校名と共に悪口が書いてあった どうしたらいいの？



悪口が書かれたら、一人で悩まずに先生や保護者の方に相談して、まずは書き込みを削除してもらい、その上で問題を解決しましょう



・速やかに削除するには、ページのURL、ページのタイトルや書き込まれている日時書き込んであるハンドル名など、可能な限りの情報を管理会社へ伝えてください。情報がそろわないと管理会社でも探すのに時間がかかります。

・2チャンネルなどは削除依頼掲示板がありますので正確な情報を記入して削除依頼を出します。大手の会社では、専門の窓口があるところもあります。個人が運営しているところは非常に連絡が取りにくく、その個人が利用しているプロバイダーに連絡する場合があります。

管理元が対応しない場合や悪質な場合は警察の生活安全課へ相談

役立ちメモ

有害サイトを見つけたら

様々な有害サイトがインターネット上に存在します。通常のインターネットサーフィンで広告や出会い系サイトアダルトサイトをクリックしてしまうことはあっても、薬物サイトや自殺サイト闇サイトはかなり奥にあり、通常の利用でたどり着くことはあまり多くありません。間違って危険なページに近づいたら迷わずにページを閉じること。その自制心を養うことが必要です。

自殺サイト、家出サイト、援助交際仲間を集めるサイトなど、多くの場合、子供たちが興味本位で、検索から探して有害サイトを見てしまいます。興味本位で検索すると、場合によっては死体や残虐な写真などを見てしまい精神的にダメージを受けてしまうこともあるので、保護者の方へフィルタリングの重要性を伝えてください。

●役立ちメモ 有害サイトを見つけたら

危険サイト・有害サイトに飛んでしまった！

- ・自殺サイト
- ・家出サイト
- ・援助交際仲間募集サイト
- ・規制薬物情報掲載サイト

深入りせずにサイトを閉じよう

あわてずあちこちをクリックせずにブラウザを閉じましょう

役立ちメモ

良いサイトと 悪いサイトの見分け方

インターネット利用の際にはサービスを選ぶことは非常に大切です。大手のサービスでは監視巡回をしているサービスも多く、専用のFAQ、相談窓口を設けている場合もあります。

見分け方として、

- ・問い合わせ窓口があること、さらに専門の対応窓口があること
 - ・利用上の注意やFAQがしっかりし、ルールが記載されている
 - ・サービス提供者のページがあり、所在地などが記載されていることが望ましい。
 - ・アダルトや懸賞サイトなどの広告がない、サイト運営のポリシーがしっかりしていること
- ・きちっとした管理会社が運営しているページは、削除の対応も早く、利用者にわかりやすいサポートをしています。また、アダルト広告や懸賞サイトの広告を掲載しているサービスは危険度も大きいので、よく注意するように指導してください。

● 役立ちメモ

良いサイトと悪いサイトの見分け方

インターネットを見に行くにも、書き込みをするにも、そのページを提供している管理会社がどのような会社なのか調べてみることはとても重要！

FAQや問い合わせ口
がちゃんとあること



更に
削除対応、トンプルの専
用窓口などがあると理想
的

利用上の注意や、ルール
をきちっと掲載していること



更に
管理会社を紹介する
ページがあり、所在地、
連絡先が載っていること



・きちっとした管理会社が運営しているページは、削除の対応も早く、利用者にわかりやすいサポートをしています。また、アダルト広告を掲載しているサービスは危険度も大きいので、よく注意してください。

プロフィールや日記を書いている人

最近のプロフィールや日記はとても簡単に作ることができるので、安易にケータイやパソコンで登録し、すぐにページを作りこんで、ページを運営することになります。中には非常に詳しくインターネットのことを理解している子供もいますが、ほとんど、正確な理解がされないまま、情報発信者となってしまいます。また、判断力や、知識はどうしても不足していますので、責任のとれない学生の間は、保護者とよく相談することを指導してください。

この6つの質問でインターネットに参加してる自覚を促し、今一度自分が行っていることを理解し、注意を促してください。

Ⅲ プロフィールや日記を書いている人

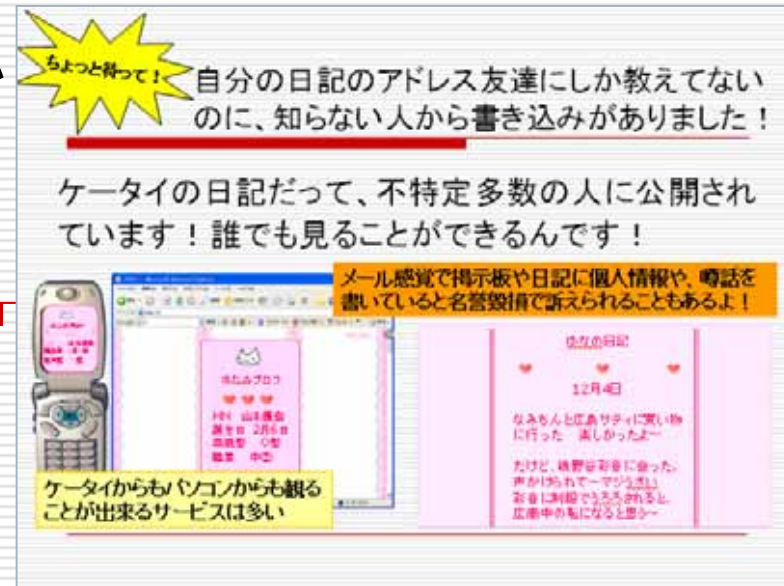


□ あなたは立派な情報発信者です！

6つの質問

1. 危険なことも起こるインターネットに参加しているという自覚はありますか？
2. すべては自己責任です。自分で責任が取れますか？
3. 正しい情報、間違った情報を見分ける力がありますか？
4. インターネット上でページを運営するのに必要な、法律の知識、ルールやモラルは万全ですか？
5. 危険な目にあつたときの対処法を知っていますか？
6. あなたが利用しているサービスの管理会社はしっかりしていますか？

自分の日記のアドレス友達にしか教えてないのに、へんな書き込みがありました！



子供たちにとって、ケータイは自分の分身のように非常に身近なツールです。ケータイの小さい画面が、多くの人に公開されている場所であることを子供たちは把握しにくいのです。メール感覚で、閉じられた空間と錯覚し、書き込みを行っているのに、知らない人からの書き込みがあると、逆におどろいてしまう場合があります。非公開にしている場合は、他の人に見えませんが、通常は公開されていること、そして、そのページに書き込みをすると、サービスの新着情報に掲載され、まったく知らない人もアクセスして来る可能性があります。掲示板、プロフィール、日記は大勢の人がアクセスできる状態にあることをよく理解させてください

わーい！日記に

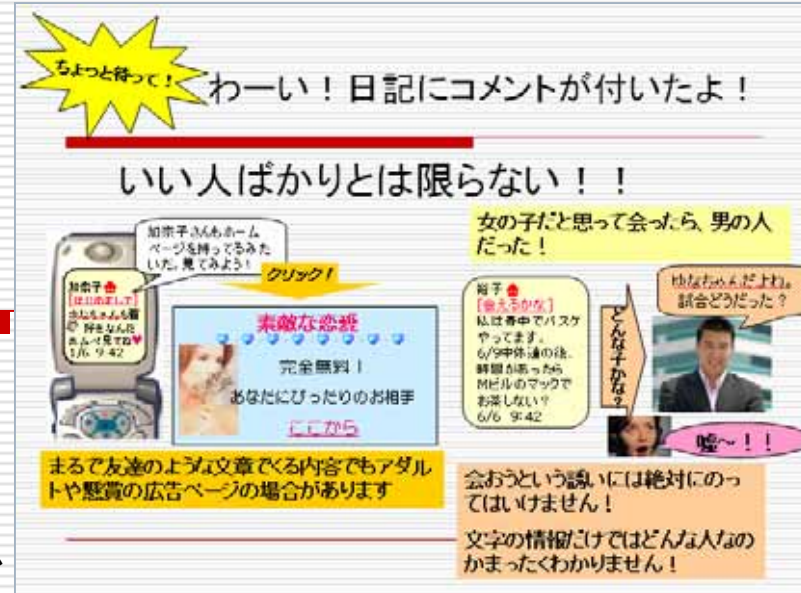
コメントが付いたよ！

書いている人がどのような人かわからない書き込み

インターネット上にページを持つとたくさんの方が検索をしたり、新着情報を探したりしてページを見にきます。また、見に来るだけではなく、コメントを書くことがあります。コメントがあると嬉しいものですが、悪質な事業者が宣伝コメントを書くこともありますし、怪しい人物が、誘いの内容を書くこともあります。

また、コメントは文章だけで書きますが、インターネット上は匿名で利用ができますし、性別や年齢をごまかすことも非常に容易です。

左の例は、まるで一般人のようなふりをしてコメントを書く出会い系事業者のコメントです。リンク先がアダルトでした。また右の例は子供を狙った悪質な例です。中学生ではまだ、判断力が甘く、嘘の内容なのか、怪しい書き込みなのか見分けが付きません。会いたいという誘いはリアルでも同じですが、絶対に会ってはいけません。特に相手が誰だかわからないインターネットの出会いは禁物です。



プロフィール作ったよ！ 友達できるかな

非常に問題となったプロフィールサイトは簡易に作ることができ、しかも個人情報をそのまま書いてしまうことが多く、たくさん
の問題が起こりました。

写真が掲載でき、質問に答えて自分をアピールするために使え、簡易に日記や掲示板も作ることができ、中高生を中心に非常にはやりました。ここで問題になったのが、個人情報の掲載です。写真を初めとし、学校名、本名、所在地など、インターネット上に公開されているという自覚なく掲載し、ストーカーや変質者が学校に迎えにきたというような事件もありました。また顔写真を利用され、いじめよりのページを作られたり、別の学校の生徒同士で喧嘩となったケースもありました。

現在は沈静化しましたが、子供たちが、個人情報の掲載を安易にしてしまうということで、プロフィールの問題から、生徒にインターネットの注意を促す必要を感じた学校が多かったようです。個人情報は全体に掲載しないこと、掲載することのデメリットを次のページで説明しています。

ちょっと待って！プロフィール作ったよ！友達できるかな

□ 個人情報の公開はとっても危険です！

☆全部危険 名前・学校名・住所・電話番号・メールアドレス・顔写真



お役立ちメモ

インターネット上に掲載された情報は二度と回収できません

インターネット上ではコピーが安易にできるので、いったん上げた情報はもう二度と回収できないと考えたほうがいいということを教えてください。

●お役立ちメモ

インターネット上に掲載された情報は二度と回収できません

インターネット上に掲載された写真やテキストはどんどんコピーされてしまいます。あちこちにコピーされると削除が困難となり、回収できなくなります！



こんな結果に・・・

- ・勝手に自分に成りすまして、ホームページを作られプロフの顔写真を掲載されてしまった。
- ・自分の顔写真を合成されて、アダルトサイトに利用されてしまった。
- ・自分の名前や住所を書いてしまって削除したけれど、記事をコピーされて、掲示板に掲載されてしまった。



- ・勝手に自分に成りすまして、ホームページを作られプロフの顔写真を掲載されてしまった。
- ・自分の顔写真を合成されて、アダルトサイトに利用されてしまった
- ・自分の名前や住所を書いてしまって削除したけれど、記事をコピーされて、掲示板に掲載されてしまった

個人情報というと、名前とか住所、電話番号と思いがちですが、たとえば伏字やニックネームでも、学校名が同時に記載されていると個人が特定できる場合があります。また写真や音声なども個人情報となり、特に顔写真はいたずらされたり、アダルト業者がコピーして合成写真をつくり利用するケースもありますので、十分に気をつけるように注意してください。自分の写真だけではなく、友達の写真の掲載も許可を取ることが必要です。

デコメ友達からもらったよ！ HPに張っちゃおう

デコメやアニメのキャラクターなど、他の人が作った創作物はすべて、著作権があります。自分で利用するだけならいいのですが、無断でホームページやブログに掲載すると、コピーが可能となり、配布していることとなります。

子供たちには身近なキャラクターやデコメ素材は、安易に自分のページに飾ったりアルバムに載せたりすることが多いですが、完全な権利侵害となります。私的利用はあくまでも自分のケータイの待ちうけやメールで使うことだけに限られています。HPにアップロードした時点で著作権違反となりますので、注意しましょう。著作権の罰金の金額は非常に大きく、権利者が本人に削除依頼する前に直接警察に訴えたケースでは大学生がキャラクターの写真の無断利用で検挙されました。

ちよっと特って！ デコメ友達からもらったよ！
HPに貼っちゃおう

デコメやアニメ、ゲームのキャラクターなど、他の人が作った創作物はすべて著作権があります。自分で利用するだけならいいのですが、無断でホームページやブログに掲載すると、コピーが可能となり配布していることとなります。

立派な著作権法違反です

著作権侵害は、1000万円の罰金あるいは10年以下の懲役またはその両方です

私もクリエイターに なりたくないな？

- インターネット上でケータイ小説や詩や自分で作った音楽、写真を掲載する場合、様々な知識と能力が必要です！

インターネットでは、子供たちが自らクリエイター（情報発信者）となってホームページを開設したり、ケータイ小説を執筆し、自作の音楽や写真を投稿することが本人にその意思さえあればいつでも可能な環境になっています。しかし、クリエイターとなるには、相応の知識や能力が要求され、そのレベルはメールやブログ、日記とは格段に差があることを理解してもらう必要があります。

作文や音楽、美術の得意な子供が、学校の外に自らの制作物を公開し評価されることで、その才能を一層開花させて行く可能性は大事にしたいものです。しかし、自らがホームページの開設者であり、小説や音楽・写真の投稿者である場合は、加害者となったり、著作権の侵害を犯さないことへの注意が一層重要になります。

また、インターネットに掲載した以上、それを日本中・世界中の人が見る可能性があること。思いがけず批判されたり、荒らされたりすることを覚悟させる必要もあります。向上心があり、インターネットでの創作活動で才能が開く可能性もありますが、かなり高度な経験値と学習が必要となりますので中学生の場合は周囲の大人の理解とサポートが必要となります。

ちょっと待って！ 私もクリエイターになりたいな？

- インターネット上でケータイ小説や詩や自分で作った音楽、写真を掲載する場合、様々な知識と能力が必要です！

☆必要な知識・能力

あなたは問題解決できますか？

- ・ホームページ作成や運用の知識はありますか？
- ・宣伝したり、多くの人に見てもらおうような活動ができますか？
- ・作品を作る表現力、コミュニケーション能力がありますか？
- ・メディアリテラシーがわかりますか？
- ・問題解決能力 etc

- ・批判されることもある
- ・荒らしにあうこともある！
- ・掲示板が混乱！
- ・バクリと非難される！

インターネット上にページを持っている人が学習しなければならないこと

インターネット上で情報発信をする場合には必ずメディア・リテラシーについて学習する必要があります。具体的には「メディアを安全に使う能力」「コミュニケーションする相手を尊重する能力」「情報の権利を保護する能力」「メディアにおける送り手の意図を批判的に読み解く能力」を育成することになります。これらは実際に放送・新聞・雑誌などの第一線のメディアに従事する者でも難しい課題ですが、インターネットがメディアである以上避けて通れない現実となっています。以下のメディアの基準などが参考になります。どのような倫理規定を掲げているかを考えて、インターネットで自ら情報発信するときの参考にするよう指導してください。

(社)日本民間放送連盟 放送基準

<http://nab.or.jp/index.php?%CA%FC%C1%F7%CE%D1%CD%FD%2F%C6%FC%CB%DC%CC%B1%B4%D6%CA%FC%C1%F7%CF%A2%C%1%20%CA%FC%C1%F7%B4%F0%BD%E0>

(社)日本雑誌協会 雑誌編集倫理綱領

http://www.j-magazine.or.jp/guide_002.html

インターネット上にページを持っている人が学習しなければならないこと

- ルールや法律の知識→安全に利用する力
- ネット倫理、モラル→相手を尊重し安全に利用する力
- 著作権の知識→権利を保護する力
- コミュニケーション→相手を尊重し問題解決する力
- メディアリテラシー→情報が正しいか批判的に読み取れる力



このような知識を学び、経験をつまないとインターネット上でHPを運営することは大変困難となります



勉強したけど自信はない！ ではどうしたらいいの？

映画に保護者同伴でないと12歳未満が鑑賞できない「PG-12」、15歳未満NGの「R-15」、18歳未満NGの「R-18」(成人映画)があるように、パソコンやケータイで見るインターネットにもフィルタリングサービスがあります。フィルタリングサービスは違法だったり有害な情報を掲載

しているホームページなどへの接続を遮断するもので、手続きすれば誰でも利用(有料の場合あり)することができます。

パソコン向けでは子供の年齢に合わせてレベル設定も変更できます。

ただし、フィルタリング会社が発見するまで、危険なサイトは存在するので、フィルタリングを入れれば完全に安心であるということはありません。自分自身で判断する力を養えるような教育が必要となります。

ネットスター(株)のホームページ「フルタリングカテゴリ一覧」

<http://www.netstar-inc.com/product/category.html>

デジタルアーツ(株)のホームページ「どうしてフィルタリングが必要か？」

<http://www.daj.jp/cs/why.htm>

勉強したけど自信はない！
ではどうしたらいいの？



☆パソコンやケータイには、フィルタリングサービスがあります。



パソコンのフィルタリングサービスは、保護者の方と相談してフィルタリングを掛けると、レベルに合わせて、安全な表示内容となります。

☆しかしフィルタリング利用していても、フィルタリングは完全ではありません。インターネットの知識はきちっと学んでおき、疑問があるときは大人に相談してください。

ケータイインターネット の場合は？

パソコンと異なり、ケータイ向けフィルタリングでは現在、子供の年齢に合わせたレベル設定ができません。このため、小学生向けにレベル設定されたフィルタリングを利用すべきか否か、中学生や高校生の子供を持つ保護者は選択する必要があります。学校や保護者、子供たちが情報交換に利用しているページも閲覧できなくなるケースがあるため、保護者は子供とよく相談して利用を決めるにがいいでしょう。

NTT DoCoMoのアクセス制限サービス

http://www.nttdocomo.co.jp/service/site_access/access_limit/index.html

AU EZ安心アクセスサービス

http://www.au.kddi.com/ezweb/service/anshin_access/index.html

SoftBank ウェブ利用制限

http://mb.softbank.jp/mb/support/safety/web/for_kids.html



ケータイの場合は？

ケータイを契約するときに、フィルタリングサービスの説明があります。各社によってフィルタリングの種類が異なります。大きく分けて2種類（その他時間制限のサービスなどがあります）

①公式メニューだけ にアクセスできる
(au;EZ安心アクセスサービス/ DoCoMo;キッズ iモードフィルタ / SoftBank;Yahoo!きっず)

学校や塾などの一般サイトにアクセスできない

②公式メニュー+ (有害サイトを除く)メニュー以外のサイトにアクセス
(au;特定カテゴリ制限コース※/ DoCoMo; iモードフィルタ / Soft Bank;ウェブ利用制限)※3/6~

有害サイト: 掲示板やブログ・SNSなどのコミュニケーションサイトも含む
有害サイト(出会い系・違法サイトなど)を完全に除外しない
今までアクセスできていたサイトにアクセスできなくなる場合もあります

☆ケータイを買ってもらうときに保護者の方とよく相談して決めましょう

保護者の方とよく話しあい相談しましょう！

フィルタリングの内容を変更したり解除する場合にはかならず保護者の同意が必要となります。良い機会ですので、保護者の方とよく話し合い、相談しましょう。

保護者の方に説明をするための、フィルタリングについてよく調べてください。

ケータイを買ってもらうときに保護者の方とよく相談して決めま³しょう

勉強は万全！ 私は絶対に大丈夫！



インターネットは常に進歩を続けているメディアです。便利さが増す一方では、新たな危険やトラブルが次々に生み出されています。このため、幾ら勉強しても、昨日までの知識では絶対安全ということがありません。どんなにインターネットの知識自信があっても過信することなく、周囲に相談できる人や、困った時に助言を求められる専門のインターネット情報提供窓口を調べておきましょう。

中学生でも自分たちは万全と思う子供も中にはいますが、知識が万全でも経験は足りません。多くのインターネット上のトラブル解決法は、現実でのトラブルの解決法となんら変わりはありません。指導される方は、子供立ちから相談された落ち着いて、問題解決にあたり、わからないことは専門家に尋ねるという方法を取ってください。

勉強は万全！
私は絶対に大丈夫！



・勉強もしたし知識も万全、サービスも安全なところを選んだし、準備OK！

ちょっと待って！

過信は禁物！！

インターネットはどんどん進化しています。新しいトラブルや問題も生まれます。そしてインターネットの世界は双方向、どんなことが起こるか予想できない世界なのです！残念ながら、悪い人もたくさんいます！だから..

自分で判断が出来ないときは大人に相談しよう！
相談できる専門の窓口を調べて控えておこう！
保護者の方と利用のルールを決めよう！

パソコン & ケータイインターネット で困ったときの相談窓口

パソコンまたはケータイから、インターネット利用で困ったときに相談できる専門の相談窓口のリンク先URLを確認しておきましょう。実際にこれらのサイトに接続してトラブルを解消する実習を行うことをお勧めします。ケータイからも見れるように、指導者の方は、ケータイインターネットを学ぶためにもURLを入力して、アクセスしてみるといいでしょう。

最後のページはフィルタリングの基準です。どのようなものが有害サイトといわれるものなのか、どのような表現は許容範囲とされているのか、実際に基準に目を通されるといいかと思えます。どのようなコンテンツが未成年にとっては健全であるかという価値観は人によって違うものですが、ここではおおよそ大半の人がそう感じるであろうという線引きをしています。

パソコン & ケータイインターネット で困ったときの相談窓口

パソコンから

インターネットホットライン協議会（全般）

<http://www.iajapan.org/hotline/consult/index.html>

ワンクリック詐欺

<http://www.iajapan.org/hotline/consult/frequent.html>

有害情報を見つけたら

<http://www.internethotline.jp/>

警退チェーンメール

<http://www.dekoyo.or.jp/soudan/chain/topchain.html>

ケータイから

魔法のらんど 教えてアイボリス（コミュニケーショントラブルなど全般）

<http://jp.tosp.co.jp/portal/c.asp?i=OSH001P001>

携帯博物館（出会い系サイトなど）

<http://k.excite.co.jp/hp/u/chin1.04>

アクセス著作権Q&A（著作権、肖像権）

<http://jp.tosp.co.jp/portal/c.asp?i=CHO001P004>

国民生活センター（ワンクリック詐欺など）

<http://www.kokusen.go.jp/mobile/index.html>

警退チェーンメール 携帯版

<http://www.dekoyo.or.jp/soudan/chain/mobile.html>

情報メモ 参考資料として

プロバイダー責任制限法 発信者情報開示ガイドライン

http://www.telesa.or.jp/consortium/provider/pdf/provider_070226_guideline.pdf

セイフティーオンライン3 (フィルタリングの格付け基準)

<http://www.iajapan.org/filtering/press/20070403-press.html>

コンテンツアドバイザー 表現の格付け表

ケータイフィルタリングの基準

ネットスター

http://www.netstar-inc.com/products_04.html

各社のケータイフィルタリングの内容

ドコモ

http://www.nttdocomo.co.jp/service/site_access/access_limit/index.html

ソフトバンク

http://mb.softbank.jp/mb/support/safety/web/for_kids.html

WILLCOM

<http://www.willcom-inc.com/ja/service/filtering/index.html>

最後に

インターネットが一般的に普及し始めた時期に生まれた子供たちが、まさに今、中学生になりました。子供たちのインターネット、およびケータイインターネットの利用状況は加速度を増し、まるで空気のようにしてケータイインターネットやパソコンを使っている子供たちの姿に、ある種恐怖を感じているのが今の大人たちではないでしょうか。

また子供たちは、何でも大人たちは知っていると思い込み、ケータイやインターネットのことも当然大人なのだから、自分たちよりも詳しいと考えていて、互いにそのギャップを理解できない状況です。

しかしどのように技術が進んだとしても、人間が創り出した社会の中で起こっていることであり、基本は人と人の問題です。社会経験のある大人がどっしりと構え、子供たちを指導していかねばなりません。正しい情報と互いに話し合い理解しあうことで、知恵が生まれてきます。子供たちは、今後、自ら情報社会のなかで生き抜く力を育てていかなければなりません。そのような子供たちに安全な環境を作り、正しく情報を伝え、自分で考える力を育てていける指導者はとても重要な存在です。

作成

平成20年1月

「青少年のためのコンテンツアドバイザー育成事業」
実行委員会にて作成。

委員長：堀部政男・一橋大学名誉教授

事務局：社団法人デジタルメディア協会（略称AMD）

<http://amd.or.jp/>

本事業は、平成19年度文部科学省有害情報対策モデル事業に採択された委託事業として実施されたものです。